

パラレルワールド・フクイー架空のふくいを描いた文学ー

架空の町、施設、風景が登場する福井が舞台の文学を紹介します。

期間：12月23日（金）～3月15日（水）



項番	作家	種別	資料名	発行年	発行者
架空のふくいで起こる大事件！					
1	水上勉	書籍	『霧と影』	1959	河出書房新社
2	打海文三	書籍	『ハルビン・カフェ』	2002	角川書店
3	山田正紀	書籍	『雨の恐竜』	2007	理論社
4	大庭桂	書籍	『竜の谷のひみつ』	2000	旺文社
5	東野圭吾	書籍	『天空の蜂』	1995	講談社
6	池井戸潤	書籍	『下町ロケット2 ガウディ計画』	2015	小学館
7	桑原水菜	書籍	『遺跡発掘師は笑わない13 九頭竜のさかずき』	2021	KADOKAWA
8	舞城王太郎	書籍	『世界は密室でできている。』	2002	講談社
9	舞城王太郎	書籍	『短篇五芒星』	2012	講談社
10	雀野日名子	書籍	『終末の鳥人間』	2012	光文社
架空のふくいで輝く青春！					
11	島田雅彦	書籍	『絶望キャラメル』	2018	河出書房新社
12	島田雅彦	自筆資料	サイン色紙（展示：12/23-1/25）	—	—
13	壁井ユカコ	書籍	『2.43 清陰高校男子バレー部』	2013	集英社
14	桂美人	書籍	『禅は急げ！』	2012	角川書店
15	桂美人	自筆資料	サイン色紙（展示：1/27-2/15）	—	—
16	雀野日名子	書籍	『週末の鳥人間』	2015	光文社
17	桑島かおり	書籍	『ことぶき酒店御用聞き物語』	2018	光文社
18	桑島かおり	自筆資料	サイン色紙（展示：2/17-3/15）	—	—
架空のふくいは幻想的な世界！					
19	泉鏡花	書籍	『由縁文庫』（再版・展示：12/23-1/25）	1916	春陽堂
20	泉鏡花/しきみ	書籍	『夜叉ヶ池』（展示：1/27-3/15）	2022	立東舎
21	水上勉	書籍	『越前竹人形』（新装版）	1972	中央公論社
22	多和田葉子	書籍	『地球にちりばめられて』	2018	講談社
23	多和田葉子	書籍	『星に仄めかされて』	2020	講談社
24	谷崎由依	書籍	『囚われの島』	2017	河出書房新社
25	谷崎由依	自筆資料	サイン色紙（展示：2/17-3/15）	—	—
26	グレゴリー・ケズナジャット	書籍	『鴨川ランナー』	2021	講談社